

令和3年3月18日

議会議長 中野 博 様

文教厚生委員会
委員長 長 澤 務

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和3年2月3日（水）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席 議長出席
- 3 調査事項

(1) 第8期介護保険事業計画について

介護保険事業計画は、函南町における介護保険運営に係る保険給付の円滑な実施等に関して定める計画として位置付けられており、3年ごとに見直しが行われている。本年度は、第7期介護保険事業計画の最終年度にあたるため、現在の状況等に即した見直しを行い、第8期介護保険事業計画の策定が行われている。また、見直しと策定に合わせ、高齢者に対応していくための基本理念や基本目標等を定め、その実現に向けて、取り組むべき施策などを明記した高齢者保健福祉計画の見直しも行われている。

町では、計画策定のための基礎資料とすることを目的に、町内在住の高齢者等にアンケートを行っており、高齢者の暮らしや介護の状況、意見・要望等を把握することで、より効果的な施策の推進へと繋げられている。

計画の基本理念である、「住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現」に向け、3つの基本目標のもと、様々な施策が計画

されている。高齢期を迎えても、それぞれの人が、豊富な経験や知識、技術等を地域に活かすことができる環境づくりとともに、お互いが助け合い支え合う、参加と共同の地域づくりを推進されたい。併せて、高齢者の地域生活を支える地域包括ケアシステムを推進し、着実に計画を進められたい。

(2) 史跡箱根旧街道災害復旧計画について（現地視察含む）

平成16年に国指定の史跡に指定された、三島市・箱根町・函南町にまたがる史跡箱根旧街道は、これまでも大雨が降るたびに土砂の流出が発生しており、令和元年の8月には豪雨により石畳の流出及び路盤の洗掘が起こり、同年10月の台風第19号では、土砂崩れが発生している。

町では、令和2年1月以降に、県の文化財担当課と旧街道復旧工事の事業化に向けた調整及び事業計画案の作成が進められており、令和3年度から国庫補助事業として実施していくよう指導を受けている。本年度、災害復旧整備計画策定委員会が設置され、有識者を交えた会議の中で、今後の災害復旧整備計画策定に向けた検討が行われるとのことであった。

現地視察では、洗掘被害の状況や土砂崩れ仮復旧箇所の確認を行った。